

ECHIGO JOETSU

October 10

広報
えちご上越

Vol.
20
2025

特集

ごはんがもっとおいしくなる
旬のほっこりみそ汁



農ととに

地域の食を支える農業者



with agriculture

● 上越市桑取地区

直江津栗部会

【部会員】勝俣 正敏 部長、曾我 文隆さん、
牛木 幸一さん、植村 孝弘さん、笹原 茂さん

経営メモ
栗 1.1畝



収穫目の「くわどり栗」。



4月に実施した、剪定指導会。県農業普及指導センターの専門普及指導員からポイントを学びました。



8月下旬に行った圃場巡回。生育状況や出来具合を確認しました。



“くわどり栗”を一丸で守り続けたい

上越市桑取地区の特産品「くわどり栗」を生産・出荷する直江津栗部会の皆さん。約1・1畝の園地で、「東早生」や「丹沢」、「筑波」など、約10品種の栗を栽培しています。10月中旬まで、上越市内のスーパーなどで販売されています。

同地区では、昭和40年代から、山の傾斜地を利用した栗栽培が盛んに行われてきました。最盛期には、約50人の部会員が、約50トの「くわどり栗」を出荷してきました。しかし、徐々に栽培に取り組む農家が減少。現在は、5人の部会員で栗栽培を続けています。

近年は同地区在住者だけでなく、他地区から訪れて管理をする「通い農業」などで園地を維持。3年前から部会長を務める勝俣さんもその一人です。「定年退職後、園地の草刈りを手伝っていた際、「栽培に挑戦してみないか」と声をかけられ、64歳の時に本格的に栽培をスタートしました」と振り返ります。

しかし、傾斜地での作業は重労働となるため、栗の木がありながらも管理できず、休耕する園地もあったと言います。そこで、同部会では、令和5年の指導会時にマスコミに取材を依頼。部会の現状を広く知ってもらい、部会員を募集したところ、1人が令和6年から実際に栽培をスタート

しました。今後も新規生産者を募るため、現在休耕となっている園地を部会員で整備し、新規受け入れを目指しています。

令和6年に、新たに部会のメンバーとなった植村さんは、取り上げられた新聞を見て栽培に興味を持ったそう。説明会に参加し、実際に圃場を見学。自分が取り組むイメージができたことで、定年退職後に栽培を開始しました。「妻と2人で園地を管理しています。昨年は20本植栽し、今年も10本増やす予定。徐々に増やしながらか、園地を守り、栽培していきたいです」と話します。

勝俣部会長は、「農地はたくさんあります。今後も「くわどり栗」を守り続けるため、新たな仲間を募集したいです。部会員の多くは、定年退職後に栽培を始めています。自分の予定に合わせて管理をやることも、栽培の魅力の一つ。健康のためにもなるので、興味のある方は、ぜひお問い合わせください。一緒に取り組みましょう」と呼びかけます。

部会員が共通して抱くのは、『伝統の「くわどり栗」を守り続ける』ということ。これからも部会員一丸で取り組んでいきます。

▽お問い合わせ先 上越営農センター（025-524-3266）

ごはんがもっとおいしくなる旬のほっこりみそ汁

ふつくと炊き上がった新米に、旬の味覚をたっぷり使ったみそ汁を添えて。ごはんがもっとおいしくなる、秋ならではの「ほっこり」レシピを集めました。家族や大切な人とみんなで味わいたい、季節の食卓をお楽しみください。

「みそ玉」で、手軽に即席みそ汁 みそ玉

みそ玉とは、手づくりの即席みそ汁の素。お湯を注ぐだけで簡単みそ汁の出来上がり。まとめてつくっておいて、朝食やお弁当に活用してみてもいい。

材料(基本のみそ玉4個分)

- ・みそ……………大さじ4
(約72㌒ 大さじ1=約18㌒)
- ・かつお節……………大さじ1
(袋の上から揉んで細かくしたもの)
- ・好みの具……………適量

つくり方

- ① みそとかつお節を混ぜ、4つに分けて丸める。
- ② ラップを広げて①をのせ、好みの具2〜3種類を適量をのせる。
- ③ ピンポン玉大にラップで包み、輪ゴムでしばる。冷蔵または冷凍する。冷蔵で1週間、冷凍で1カ月程度保存可能。
- ④ 食べるときは、器に入れて熱湯を150〜180ml注いで完成。



ネギ……………20㌒
油揚げ……………15㌒
切り干しダイコン…5㌒



麴……………8粒
ひきわり納豆……………30㌒
ネギ……………15㌒



ベーコン……………30㌒
セロリ……………50㌒
乾燥わかめ……………小さじ2



乾燥わかめ……………小さじ2
麴……………8粒



乾物や漬物、ごはんのお供、香味野菜などが◎。豆腐など水分の多い食材や、熱湯を注いだけでは火が通りにくい根菜類は不向きです。根菜類を使う場合は茹でて冷ましてから使用しましょう♪



普段のみそ汁に酒粕をちょい足し

ダイコンと ニンジンの粕汁

みそと酒粕はともに発酵食品。ダブルで使うことでうまみの相乗効果を生み出し、いつものみそ汁が、まろやかな味わいになります。

つくり方

- ① ダイコンとニンジンに皮をむいてちょう切りにする。シイタケは薄切り、油揚げは長辺を半分に切って細切りにする。
- ② 鍋に水またはだし汁3と1/2カップ、①を入れて中火にかける。煮立ったら弱火で10分ほど煮る。
- ③ ボウルに②の煮汁大さじ4を取り、みそと酒粕を入れて溶く。
- ④ 鍋に③を戻し、弱火で10分ほど煮たら火を止める。器に盛り、小口切りにしたネギをちらしたら完成。

材料(4人分)

- ・ダイコン……………100㌔
- ・シイタケ……………2枚
- ・ニンジン……………50㌔
- ・油揚げ……………1/2枚
- ・みそ……………大さじ4
- ・酒粕……………50㌔
- ・ネギまたは三つ葉……………適宜

具たくさんでおかずみそ汁

鶏肉と カボチャの ゴマみそ汁

たっぷり具材のみそ汁は、食べ応えのある立派な主菜。カボチャは炒めて甘みとうまみを引き出します。



材料(4人分)

- ・鶏もも肉……………1枚(250㌔)
- ・カボチャ……………250㌔
- ・長ネギ……………1本(100㌔)
- ・シイタケ……………4枚
- ・すりゴマ(白)……………大さじ2
- ・塩……………小さじ1/4
- ・みそ……………大さじ4
- ・米油……………大さじ1

つくり方

- ① カボチャは2.5㌔角に切り、長ネギは2㌔のぶつ切りにする。シイタケは石づきを取って四つ割りにする。鶏肉は3㌔角に切って塩をふっておく。
- ② 鍋に米油を入れて中火で熱し、①のカボチャを入れて1分炒め、①の鶏肉を加える。肉の色が変わったら、水またはだし汁3と1/2カップ、①の長ネギとシイタケを加え、中火にかける。煮立ったらあくを除き、弱火にして10分ほど煮る。
- ③ みそを溶き入れ、すりゴマを加えて弱火で1～2分煮たら完成。

8/22

農業への理解を深める 「さくらカレッジ」第12期が修学旅行

女性を対象にさまざまな講習を通して自分磨きをする「さくらカレッジ」の第12期生が、修学旅行を行いました。

参加者29人は、上越市三和区のJA産直精米工場と三和米・大豆低温貯蔵施設を見学。同施設職員などから施設の説明を聞いたり、貯蔵されている施設の中を見学したりし、活発な質疑応答も行われました。また、同市内の葡萄園の見学や地産地消のランチを楽しみながら、参加者同士の交流を深めました。



三和米・大豆低温貯蔵施設を見学する12期生。



粒の大きさや着色、水分量などを確認する検査員。

8/28

各地で令和7年産米の検査進む 「つきあかり」初検査・初出荷

上越市のJA長面検査場所で令和7年産米の初検査を行いました。うるち米の早生品種「つきあかり」のフレコンバック2万400kg分を検査。結果は、1等が1万200kg、2等が1万200kgとなりました。

全体としては、形質が良く、粒張りが良い物や乳心白粒の混入程度が少ないものが1等となりました。11月下旬まで検査を行う予定で、うるち米をはじめ、約69万俵の検査を見込んでいます。

9/1

テーマは「みんなのまわりのおいしいをみつけよう」 コミュニティ誌「JAMP Vol.31」を発行

管内の子育て世代やその子どもたち向けに、農業やJAの役割を伝えるコミュニティ誌「JAMP」を発行しました。今回は地産地消の大切さを伝える内容となっています。

8月上旬には、小学生と保育園児とともに撮影を実施。焼肉や米粉ピザ、フルーツポンチなど地場産食材を使った4品づくりに挑戦しました。誌面には調理の様子も掲載しています。「JAMP」は上越市、妙高市、糸魚川市の小学校や保育施設などを通して配付したほか、JA各支店・施設などにも設置していますので、ぜひご覧ください。



楽しみながら職員と一緒に調理を行う子どもたち。

発行した
「JAMP Vol.31」。



9/11

新潟県認定第1号 農林水産大臣より認定 上越市稲 農事組合法人ファーマーズ稲

農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用
の促進に関する法律に基づき、(農)ファーマーズ稲の生産方
式革新実施計画が要件を満たすものと農林水産大臣から認
定され、北陸農政局から認定証が授与されました。新潟県に
おける認定第1号となります。

認定証を授与された、丸山吉夫代表理事は、「認定された
ことにより励みになる。これからの農業の発展に尽力してい
きたい」と話しました。



北陸農政局の郡次長(左)から認定証を受け取った、(農)ファーマーズ稲の皆さん。



真剣に説明を聞きながらメイク
体験をする児童。



9/12

“死”と向き合う「復元納棺師」の仕事とは 葬祭部 上越市立和田小学校で出前講座

葬祭部は、上越市立和田小学校の6年生に向けた出前講座
を行いました。復元納棺師の職員が講師となり、『「復元納棺
師」の仕事について学ぼう』をテーマに仕事内容や体験談な
どを説明。参観日で保護者が見守る中、児童はメモを取った
り、質問をしたりしながら理解を深めたほか、実際にマネキ
ンを使用したメイク体験も実施しました。児童は、「夏にお
ばあちゃんが亡くなり、とても悲しかった。話を聞いて、い
ろんなことが学べて良かった」と話しました。

9/12

規格統一でブランド力アップへ 直江津栗部会 目合わせ会

直江津栗部会が生産する、上越市谷浜・桑取地区の特産品
「栗」の出荷が最盛期を迎えています。

出荷本格化を前に、JA園芸拠点集出荷施設で目合わせ会を
実施しました。生産者ら11人が集まり、等級ごとにサンプ
ル品を並べ、果皮の色や果形などの出荷規格を確認。厳しい目
で選果を行い、ブランド力を高めようと申し合わせました。

直江津栗部会の皆さんの取り組みは、2・3ページに掲載し
ていますので、ぜひご覧ください。



等級ごとに並んだ栗を確認する生産者。



営農情報



令和7年度農政広報資金について

皆さまよりお預かりしました農政広報資金は、さまざまな農政活動で活用されています。令和7年度の取り組み事項および収支予算計画は以下の通りです。＜日本農業新聞 水田農業対策・農政広報資金特集号(2025年8月)からの抜粋ほか＞

令和7年度の取り組み事項

○基本政策の確立対策

農政諸課題について、組織討議等を通じた県内JAからの意見をもとに、国や県等に対して、要請活動等を通じた政策要望を行う。

○水田農業対策

米の需要減少が続く中、今後の水田農業対策のあるべき姿等の検討や政策要望等について、全国や北陸四県農対本部と連携し、必要な取り組みをすすめる。

また、JAグループ新潟・新潟米基本戦略をふまえ、新潟米の販売力の強化や需要に応じた生産、JAグループへの出荷結集に取り組む。

○米消費拡大対策

高騰する米を中心とした農産物価格への理解醸成や消費拡大に向け、各年代層に応じた広報活動・各種イベント等に取り組むとともに、米を中心とした日本型食生活の普及・定着を図る。

○対外広報対策

農業やJA総合事業に対する県民の理解醸成に向け、対外広報活動を展開する。

また、国消国産JAグループ統一運動を通じて、世論の形成を図る。

○農政対策本部委員会の開催

水田農業対策、県施策・予算対策等の農政課題について検討するために、適宜開催する。

○その他

国際貿易交渉対策や災害対策、各品目別・課題別対策等、緊急的な諸課題に対して必要な取り組みを行う。また、地域農政等に関するJA段階の活動支援等を行う。

JAグループ新潟 農政広報資金 令和7年度収支予算(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(単位:円)

項 目		予算額	内 容
収 入	拠出金	42,715,457	JA拠出金、県連拠出金
	負担金	20,609,724	JA負担金、県連負担金
	繰越金	18,932,900	前年度からの繰越
	雑収入	919	
収 入 合 計		82,259,000	
項 目		予算額	内 容
支 出	大会集会費	1,800,000	全国農政集会、需要に応じた新潟米推進集会、他
	特別対策費	7,500,000	農業政策に関する意見広報
	運営費	800,000	農対本部委員会運営経費
	対外広報対策費	34,000,000	JAグループ新潟統一広報、国消国産JAグループ統一行動
	米飯促進費	3,000,000	学校給食助成、米飯消費拡大対策
	政策価格対策費	13,500,000	日本農業新聞特集号、米などの農産物価格への理解醸成広報、8年産の需要に応じた生産に向けた理解周知
	中央拠出金	12,619,000	JAグループ農政対策資金、広報対策資金
	組織活動費	8,261,267	
	(1)JA活動費	4,590,267	地域農政等に関する活動支援
	(2)負担金・分担金	3,671,000	JA県青連・JA女性協、北陸四県農対本部
	事務費	700,000	事務委託費
	雑費	78,733	
支 出 合 計		82,259,000	

JA えちご上越 令和7年度農政広報資金拠出金の拠出基準

対 象 者:水田耕作面積10㌥以上の正組合員
対象面積:水田耕作面積(ただし、上限は1,000㌥)

拠出単価:対象面積1㌥あたり5円

令和7年産米 JAへの出荷をお願いします

問販売課 TEL025-527-2051

令和7年産米

最終手取り額	1等 60* _㌢ (税込)
コシヒカリ	31,000円以上
つきあかり	28,000円以上
こしいぶき	28,000円以上
にじのきらめき	28,000円以上
みずほの輝き	28,500円以上
を目指します！	

■主食用うるち米の全品種については、「出荷契約米」と「出荷契約達成米(超過米)」の仮渡金および精算額が同額です。

■需給環境を的確に把握し、販売情勢によっては早期に追加払い(仮渡金改定)を実施します。



年間を通して消費者に安定供給し、安定的な米価を維持するため
1俵でも多くJAに出荷結集をお願いします！

令和7年度 直売所クーポン券付定期貯金 彩

問各支店・出張所、または金融課 TEL025-527-2020

50万円預入ごとに直売所クーポン券(1,000円分)をプレゼント！

クーポン券は「あるん畑」、「ひすい食彩館」、「浦川原物産館」、「妙高山麓直売センター」と「とまと」でご利用いただけます。

■ご利用いただける方 上越市・妙高市・糸魚川市にお住まいの個人の方

■取扱期間 令和7年9月1日(月)～令和7年12月30日(火)まで

■預入金額 50万円以上1,000万円以下 ※新規お預け入れに限りです。

■預入期間 1年／自動継続(元金継続または元利金継続) ※通帳式に限りです。

・クーポン券は、貯金契約時にお渡しします。

・クーポン券の使用期限は令和8年2月28日(土)までとし、それ以降はご使用いただけません。



定期貯金50万円ごとにもらえる
最大20,000円分

新潟県限定！こどもにじいろスマイルキャンペーンのお知らせ

問各支店、または共済課 TEL025-527-2022

JAのこども共済のお見積り、またはご成約でJA共済オリジナルアンパンマングッズが当たります！

毎月抽選

300名さま
(総数2,100名さま)

お見積りいただいた方の中から抽選で

JA共済オリジナル
アンパンマンレジャーシート

さらに！
+

毎月抽選

60名さま
(総数420名さま)

ご成約いただいた方の中から抽選で

JA共済オリジナル
アンパンマンタオル

■応募期間 令和7年9月1日(月)～令和8年3月31日(火)

■応募方法 こども共済WEBページの「お見積り依頼」に必要事項をご入力の上、ご応募ください。

■応募対象者 0～12歳のお子さま(出生予定日からさかのぼって140日以内の胎児を含みます)の親族の方(18歳以上の方に限りです)。

当選者の発表は、賞品の発送またはJAからのお届けをもって代えさせていただきます。

キャンペーン
応募はこちら



JAセレモニーサービス

虹のホールいなだ

フローリア



ホームページ

ご葬儀ご法要は 0120-971-959 0120-972-060



JA自動車共済安心サポート

24時間・365日の安心サポート

事故の場合 0120-258-931

レッカー
ロードサービス

0120-063-931

生活部

JA オータムキャンペーン実施中！

問カーセンター中央(上越市鴨島1196) TEL025-525-6515
 カーセンター北(吉川区原之町169-1) TEL025-548-2202
 東自動車整備工場(板倉区針1385) TEL0255-78-2337
 南自動車整備工場(妙高市関山1190) TEL0255-82-2112
 カーセンター能生(糸魚川市桂144-1) TEL025-566-2035

期間中、JAハイゼットのご成約で新潟県産農畜産物をもれなくプレゼント！この機会に、ぜひお近くのJAカーセンター・各整備工場までご相談ください。

■キャンペーン期間 令和7年11月30日(日)まで

働く人たちが
選んだ軽トラ
ハイゼット



●先進の予防安全機能
「スマートアシスト」
搭載！

軽キャブトラック(FR車)初！

FR用CVT採用で、燃費・発進性能・静粛性UP。

軽キャブトラック(CVT車)初！

ぬかるみ脱出を容易にするスーパーデフロックをCVT車にも設定。

クラス初！

3モードを選択できる電子制御式4WD。

総務部

弁護士による無料法律相談会を開催します

問各支店・出張所、または総務課 TEL025-527-2001

弁護士による「無料法律相談会」を下記の日程で行います。法律问题でお困りの方は、この機会にご相談ください。

■担当弁護士 森 直樹(森 直樹法律事務所)

■日 時 令和7年11月18日(火)9:30～12:00

■会 場 JAえちご上越 本店(上越市藤巻5-30)

■対象者 組合員並びにその家族

過去にご相談された方はご遠慮ください。
個人の相談内容に限りません。

■募集定員 5人(1人あたり約30分) ※お申し込み順

■申込方法 8:30～17:00(土・日・祝日除く)の間に、電話でお申し込みください。

■申込締切 令和7年10月24日(金)

受付の際に「住所・氏名・相談内容」を確認いたします。資料がある場合は、事前に提出をお願いします。

相談内容は当JAの個人情報保護方針に基づき、固く厳守します。

金融共済部

「令和7年度緊急農業経営安定対策資金」に関するお知らせ

問融資取扱支店または融資課 TEL025-527-2002

令和7年度の猛暑・渇水により、農畜産物の生育不良・品質低下が発生しており農業経営への大きな影響が懸念されます。JAえちご上越では、農業者の皆さまの経営継続に必要な資金を融通することにより、農業経営の安定化に資することを目的とした「令和7年度緊急農業経営安定対策資金」を創設しました。

貸付対象者	令和7年の猛暑・渇水および大雨被害により収入減少等が見込まれる農業者
資金使途	農業経営に必要な資金
貸付金額	2,000万円(1農業者あたりの貸付限度額) ※ただし、JA所定の算定方法により算出した収入減少額の範囲内とします。
貸付期間	10年以内(うち据置期間2年以内)
貸付利率	固定金利 年1.90% 利子補給後の貸付金利は0.00% (貸付実行後2年間)
担保・保証	原則として、新潟県農業信用基金協会の保証をご利用いただきます。※別途保証料が必要となります。(年0.15%)
取扱期間	令和7年9月1日(月)～令和8年3月31日(火) ※ただし、令和8年3月31日(火)までに実行した案件を対象とします。
取扱限度額	県下20億円

※お申し込みの際には、JA所定の審査をさせていただきます。なお、審査内容によってはご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。

※猛暑の影響により被害を受けた圃場の修繕費用についてもご相談ください。

詳しい内容については、上記問い合わせ先までお願いします。

なお、JAでは上記以外にも需要に対応した資金をご用意しています。経営改善のご相談についてもお気軽にお問い合わせください。



ホームページ・SNS

ホームページ



YouTube



Facebook



LINE営農
(上越地域)



LINE営農
(ひすい地域)



Instagram
営農部



除雪機の点検整備を承ります

問上越農機工場	TEL025-525-6614
わかば農機工場	TEL025-592-2219
頸北農機工場	TEL025-536-3640
頸南農機工場	TEL0255-75-5032
ひすい農機工場	TEL025-552-6666

JAでは、安全で効率的な除雪作業のため、除雪機の点検整備をおすすめしています。

【基本点検料金】

※センターへお持ち込みいただいた場合。全て税込価格。

小型機	11馬力まで 除雪幅70センチ以内クラス	20,790円
中型機	15馬力まで 除雪幅90センチ以内クラス	23,100円
大型機	25馬力まで 除雪幅110センチ以内クラス	28,490円
大型 ディーゼル機	18馬力以上 除雪幅110センチ以上クラス	32,340円

※上記以外の除雪機はご相談ください。

※基本点検以外の修理・部品・油脂など、また出張・引取納品料金は別途必要です。点検整備については機種、混雑状況により引き受けできない場合があります。また、作業スペースに限りがあるため、持ち込みの際は事前連絡をお願いします。※年末年始は休業となります。早めの点検予約をお願いします。※安全ボルト(シャープボルト)の予備をご用意ください。



農作物の盗難にご注意ください！



被害防止のポイント

- ・収穫後の農作物や農機具は、施錠のできる場所に保管しましょう。
- ・格納庫や倉庫は忘れずに施錠しましょう。
- ・盗難に利用されないよう、収穫用コンテナや脚立などは作業後に片づけましょう。
- ・センサーライトや防犯カメラなどを活用しましょう。

昨年9月には、上越市でも作業小屋に保管していた新米コシヒカリの玄米90kgが盗まれる被害が発生しています。

最近では、圃場から用水用の縞鋼板の盗難被害も発生しています。転売目的の盗難被害を防ぐため、縞鋼板にスプレーでマーキングしたり、名前を書いたりするなどの工夫をしておきましょう。

秋の虹フェス、糸魚川お菓子まつり開催

秋の虹フェス2025



問セレモニーサービス課 TEL025-527-2077

- 日時 令和7年10月19日(日) 9:00~14:00
- 会場 虹のホールなおえつ(上越市石橋2-5-30)
- 内容
お米すくいやお菓子つかみどり、縁日コーナー、掘り出し市などの催しが盛りだくさん！
11:00~ 農協牛乳 先着300人プレゼント
13:00~ ビンゴ大会(12:00~カード配布)

糸魚川お菓子まつり2025



問フローリア TEL025-552-9245

- 日時 令和7年10月26日(日) 9:00~14:00
- 会場 フローリア 西館(糸魚川市南押上1-14-8)
- 内容
・スイーツの限定販売
・駄菓子スコップすくい ・ぬりえコンテスト
・ハロウィンカップケーキづくり ※要事前予約
・ガラポン抽選会 ・ドリンクサービス など

両イベントともに、葬儀・法要の事前相談も承ります

お正月の食卓を華やかに JAの正月食品

問店舗生活課 TEL025-530-7556 FAX025-526-3737

年末年始に欠かせない餅や海産物、ハム、みかんなど、JAが自信を持っておすすめする逸品をご賞味ください。商品カタログは、10月上旬の訪問活動などを通じてお届けします。

■お申し込み方法

必要事項を記入の上、返信用封筒でお申し込みください。最寄りの支店にお持ちいただいてもかまいません。

- 受付期間 令和7年10月1日(水)~11月6日(木)必着
- 商品のお届けについて
JA指定の運送業者が12月上旬から順次配送します。



わかば資材店舗、能生グリーンセンター 冬季間休業のお知らせ

■休業期間 令和7年12月1日(月)~令和8年2月28日(土)

休業期間中のご注文などについては、右記の通り対応します。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。

休業店舗

■わかば資材店舗
■能生グリーンセンター

対応店舗

■頸北資材店舗 TEL025-530-3120
■ひすいグリーンセンター TEL0120-918-090

営農部

男の料理講座参加者募集

問農業対策課 TEL025-527-2030

魚のさばき方を学ぶほか、ごはんがすすむおかずづくりを行います。講師は、「A コープ安塚店」の店長です。上越総合病院の保健師による、健康に関する講話もあります。料理初心者の方、お友達同士、ご夫婦での参加も大歓迎！組合員でない方も参加可能です。

- 日 時 令和7年11月11日(火)9:30~12:00
- 会 場 あぐりキッチン(上越市春日新田5丁目3-11)
(JA えちご上越 有田支店隣)

■ 参加条件

上越市・妙高市・糸魚川市在住の男性の方
(ご夫婦等での参加も可能ですが、女性のみ参加はご遠慮ください)

- 参加費 一人 1,000円
- 定 員 15人(先着順)
- 持ち物 エプロン、三角巾、マスク、うわばき
- 締 切 令和7年10月27日(月)
- お申し込み

参加ご希望の方は、上記問い合わせ先にお申し込みください。募集締切後、参加者の皆さまへ案内文書を送付します。

営農部

業務用携帯の通信不良について

問各営農センター

営農指導員の業務用携帯電話が一部地域でつながりにくい状況が発生しております。ご不便をおかけし、誠に申し訳ございません。

不通の際は、不在着信の履歴を確認し、折り返しご連絡を差し上げますが、急用の場合は各営農センターまでご連絡ください。現在、携帯電話会社に通信環境の改善を申し込んでおり、順次対策を実施してまいります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。



生活部

JA プロパンガスをご利用の皆さまへ

問ライフサービス TEL025-526-1090

令和7年10月検針分(9月使用分)のLPガス代金が、県からの補助金により550円(税抜)値引きされます。
(新潟県LPガス料金高騰対策家庭向け支援事業)

詳しくは、10月発行の購買取引明細書をご確認ください。
※この事業は国の地方創生臨時交付金を活用しています。

「国産」を食べて、農業を応援しよう！

国産消費国産 月間キャンペーン。



今年もうらしい
キャンペーンを開催。
ふるってご参加
ください！

① JA直売所キャンペーン2025

JA直売所に1回ご来店ごとにスタンプ1つをゲット。
2つで1口・3つでもう1口応募できます。

47都道府県とおきの
3000円相当の農畜産物・加工品が
合計**14,100名**様に当たります！

期間
2025年
10月1日～
11月末日

地域の新鮮でおいしい野菜や果物、
加工品が並ぶ全国約1400店舗の
JA直売所に行こう！

賞品については特設サイトをご覧ください。
JA直売所の検索もできます。

※9月16日からご覧いただけます。



② 日本の味覚を、楽しもう。

今がチャンス！
送料はJAグループが負担します。
お客様送料負担なし

期間
2025年
10月1日～
11月末日

JAタウンには、おいしい「国産」がいっぱい



おいしい日本と暮らそう
JAタウン

ご注文はこちらから

※10月1日からご覧いただけます。



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

電話・メールでの「口座番号と暗証番号の確認」「ネットバンクへの誘導」 全て詐欺です！

現在、警察等を名乗る電話や偽メールの送信等による詐欺行為が新潟県内および当JA管内においても多くの事例が確認されています。「もしも時」は、お近くのJA各支店・出張所にご相談ください。



上越あるるん村

収穫感謝祭

10/11(土) - 13(月・祝)

地場産の秋の味覚が大集合!! みんなで楽しめるイベント盛りだくさんです! ご家族でぜひお越しください。



地場産の新米販売中!

今摺り米コーナーでは、玄米を1kgから販売中! 無料で精米も行っています。

今月のおすすめ



上越あるるん村 上越市大道福田639
TEL 025-525-1183 9:30~18:00

上越あるるん村の
旬な情報は
こちらから!



LINE



Instagram



Facebook



ホームページ

ひすい食彩館

おいしい秋満喫フェア

10/24(金) - 26(日)

新鮮な秋野菜の試食や餅の販売、新潟県産和牛の販売などを予定しています。



菌床シイタケ

菌床と呼ばれる、おが屑や米糠を混合した培地で栽培方法にこだわって栽培した肉厚の逸品です。から揚げやお鍋の具材、炒め物におすすめ!



今月のおすすめ

ひすい食彩館
糸魚川市東寺町1-6-64
TEL 025-553-0050 9:00~17:00



ホームページ



Facebook



Instagram

浦川原物産館

おやき

地場産食材を使った手づくりおやきです。毎週木曜日・日曜日は、店舗内で製造し、できたてを販売中!



「あんこ」と「野沢菜」の2種類。
各140円(税込)

浦川原物産館
上越市浦川原区顕聖寺619-1
TEL 025-599-2387
10:00~17:00
定休日 毎週火・水曜日

自然とふれあいながら地域農業に触れる あるるん畑利用組合 ブルーベリー収穫体験

あるるん畑利用組合は8月31日、上越市中郷区福田にある神成石ファームでブルーベリーの収穫体験を行いました。同直売所の公式LINEで参加者を募り、親子連れなど10家族25人が参加。ブルーベリー園場を見るのが初めてという参加者も多くいましたが、熟した実を収穫して口に運んだり、土産用に摘んだりしながらブルーベリー狩りを楽しんでいました。

収穫体験を楽しむ子どもたち。



クロスワードパズル

出題:ニコリ

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

ヨコのカギ

- 1 10月の第2月曜日はスポーツの日。以前は——の日でした
- 2 祭りのときに引く車
- 3 ——雨だよ、すぐに止むさ
- 4 塩分濃度は低め、麴の割合は高めなみそ
- 5 ドングリがなる木の一種
- 7 彼女は免許——の腕前だ
- 10 悪臭を放つことで知られる動物
- 12 傘がたくさん重なった形の食用キノコ
- 14 ハワイアン演奏にも使われる弦楽器
- 16 玄関の上がり——に腰かけて話した
- 17 秋にもおいしい紫色の野菜
- 19 教育、勤労、納税は国民の三大——です

タテのカギ

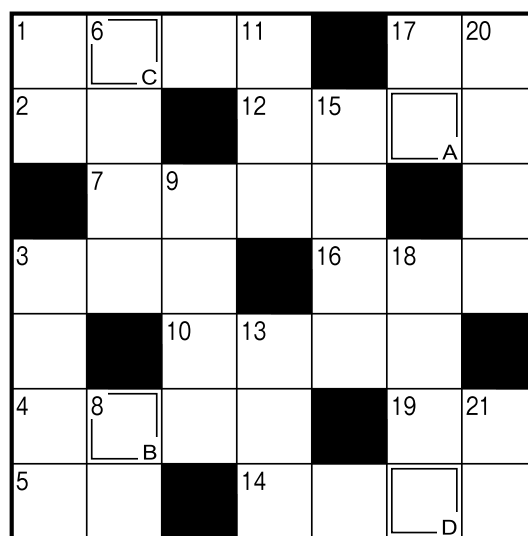
- 1 お代はいただきます
- 3 転職をしたいが、いざとなると——を踏んでしまう
- 6 金箔の生産量第1位の市がある都道府県
- 8 皿を数えるときに使う言葉
- 9 あえるとパスタが黒くなります
- 11 落ち葉をかき集める道具
- 13 ハロウィーンの日に楽しむ人もいます
- 15 役場で——証明を取ってきた
- 17 薪割りに使う刃物
- 18 事件はあっけない——を迎えた
- 20 写生をこうもいいます
- 21 動物や鳥などの集団

今月のプレゼント

だしパック & エコープカットわかめ

国産素材でお手軽に。
おみそ汁にもぴったりです！

10名
さま



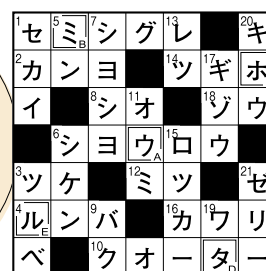
答え

A	B	C	D
---	---	---	---

8月号の答え

答え
「ウミホタル」

応募総数は
90通でした。



パズルの答えと一緒に「おたより」もお待ちしております♪

【締切】10/31(金)消印有効

広報誌への感想やおたよりテーマ、日々の出来事など皆さまの投稿をお待ちしています。

『①パズルの答え、②郵便番号・住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥広報誌の感想など』を記入し、ハガキまたは封書、ホームページにてご応募ください。正解者の中から抽選で、「だしパック&エコープカットわかめ」を10名さまにプレゼント！当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

Webでのご応募はこちらから



切手 〒943-0817 JAえちご上越 広報クイズ係	上越市藤巻5番 30号	①パズルの答え ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報誌の感想、おたよりなど
--------------------------------------	----------------	--

※郵便料金の不足にご注意ください。

今月のテーマ 【毎年恒例お題】

コレさえあれば何杯でも！大好きなごはんのお供

組 合 員 数 (令和7年8月末現在)

48,077人

- ・正組合員数 17,134人
- ・准組合員数 30,943人

役員会だより (主な協議事項)

第8回理事会(8月20日開催)

- ・令和7年度販売手数料の改定について
- ・令和7年産米仮渡金について
- ・令和7年産稲種子仮渡金について

第9回理事会(8月29日開催)

- ・不良債権の処理方針について
- ・債権償却について
- ・諸規程等の変更および廃止について
 - 自己資本比率算出要領の変更
 - 定年退職年齢引上げに伴う関連諸規程の変更
 - 総合ポイント制度会員規約および付与基準の廃止

編集後記

お米の品不足・価格高騰を受けて、遠方の友人に「そっちは大丈夫？」と心配の言葉をもらいました。我が家は保有米があるので「大丈夫だよ。まだ米の冷蔵庫にあるからね」と答えましたが、それに対して友人は「…米の冷蔵庫って何？」。えっ！？通じない。その後、米の冷蔵庫の説明をしながら、自分の環境が当たり前ではないことを改めて考えさせられました。



(渡・珠)

● 冷蔵庫にいつも、好きなイカの塩辛とコンブ入りの野沢菜漬けが入っています。

(頸城区 A・Sさん)

● 自分で漬けた梅干しです。塩分15%で少ししょっぱいですが、長持ちします。梅干しがあればごはんがいくらでも食べられます！

(上越市 K・Mさん)

● 我が家では「やたら」がごはんのお供です。

(妙高市 F・Tさん)

● 温かいごはんにはベーコンエッグとたくさんの野菜をのせて食べるのが大好きです！

(三和区 I・Hさん)

● 大好きなごはんのお供は、何と言っても漬物です！これからの季節はダイコンですね。昔は各家庭に伝わる味がありましたが、最近は市販品を食べる機会が多くなってしまいました。

(柿崎区 A・Jさん)

● この時期は、かぐら南蛮みそでしよう！焼きおにぎりに少し塗って食べています。食べ過ぎ注意です。

(板倉区 Y・Nさん)

● キュウリの佃煮が好きです。ちょっと酸味があってごはんが進みます。毎年たくさんつくって冷凍しておきますが、今年是不作でもう食べきってしまいました。

(頸城区 H・Kさん)

● 若いころは、焼肉でごはんが進みましたが、今ではネギトロが一番です。

(中郷区 T・Tさん)

● 一番好きなのはマグロのお刺身。それだけでごはん3杯いけます！

(三和区 S・Aさん)

● 居酒屋のマスターにももらったからしみそがおいしかった。辛さでごはんがすすみます！

(糸魚川市 H・Nさん)

テーマ以外のおたより紹介

● 9月号の特集「求められる上越米を目指して」は、JAの考えが分かってとても参考になりました。

(妙高市 K・Jさん)

● 毎年、えちご上越米を全国に出荷しています。JAと生産者は「おいしかった！また食べたい！」と求められる米づくりに取り組んでいます！

次号のテーマ 今年のお歳暮はどうしよう？

送って喜ばれたギフト、もらってうれしい品物を教えて！

揚げぐり



くりの素揚げ

材料

- ・くり 10個程度
- ・米油 適量
- ・塩 適量



作り方

- ① くりは洗って、水気を拭き取る。包丁で上からおしりのあたりまで十字に切り込みを入れる。
- ② 160℃に熱した米油で、実がこんがりきつね色になるまで①を揚げる。
- ③ 油を良く切り、塩をふったら完成。

鬼皮をむきながらお召し上がりください！



黒糖シナモン揚げぐり

材料

- ・くり 10個程度
 - ・米油 適量
- 【黒糖シナモン】
- ・黒糖 30g
 - ・シナモンパウダー 小さじ1
 - ・水 30ml

調理動画を公開中！



YouTube
「JAえちご上越チャンネル」



© よい食P

作り方

- ① くりを一晩、水につけておく。
- ② くりのおしりを包丁で切り、鬼皮をむいて水分を拭く。
- ③ 160℃に熱した米油で、竹串がずっと刺さるまで②を揚げ、油を良く切る。
- ④ フライパンに【黒糖シナモン】の材料を入れて中火で熱し、黒糖が溶けたら③を加え、さっと絡めて完成。

